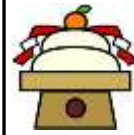


平成28年度 笠利中だより



赤嶺ヶ丘

1月号 平成29年1月23日(月)発行

〒894-0622 奄美市笠利町大字笠利1924番地 TEL 0997-63-8114



文責：冬の荒れた海の表情も案外好きで、この冬もフェリーで往復した牟田

昨年はお世話になりました。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます！

校長 曾木與英

新年明けましておめでとうございます。昨年度はPTA活動、PTA親子奉仕作業、浜下れ、アラセツ(八月踊り)、シバサシ(八月踊り)、体育大会、敬老会、文化祭、地区駅伝大会、招魂祭相撲大会、笠利地区駅伝大会、校内ロードレース大会、部活動、第3日曜日地域奉仕作業など盛りだくさんの行事に、生徒、職員、保護者、地域の皆さん方とともに行事を終えることができ、ご支援、ご協力に衷心より感謝申し上げます。本当にお世話になりました。子どもたちのため、今年も頑張ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、笠利中学校は、昨年度、部活動等のスポーツに関して、女子バレー、野球・水泳・地区陸上・笠利地区駅伝で、文化面におきまして、家庭の標語コンクール、エネルギー利用技術作品コンテスト等で、大変活躍し、文武両道「努力と和 文化の和に光れ 笠利中」全生徒29人の頑張りのもと、小規模校にして、大きな成果と生徒の成長がありました。地域の皆さんや他の学校や他の地域からも激励の言葉を数多く頂き、嬉しいかぎりでした。新聞にもたくさん掲載され、鹿児島県内外に笠利中の名前を轟かせ、かつの女子バレー全国大会準優勝2回の快挙を彷彿させる勢いです。

生徒、保護者、職員の頑張りが、笠利中学校の歴史、伝統を守り、引継ぎ、発展させることにつながり、地域の皆さん、敬老の方々に元気を届けることができ、良かったです。また、地域からも元気、勇気、感謝をたくさん頂き、有り難い限りでした。

昨年の終業式で、生徒に「地域とともに歩む笠利中」について、話をしました。笠利中は、初代校長有川清蔵先生の碑文の言葉「努力と和 文化に光れ 笠利中」を受け継ぎ、モットーとし、敗戦の影響、すこぶる大きく極端に物資が少ない中、昭和23年5月2日に呱呱の声をあげ、地域・PTA、生徒の手作業運動場や校庭の整備を行い、今日のような広い敷地が完成しました。高台に津波、豪雨災害に最も強い学校、奄美群島国定公園を眼下に見下ろし、風光明媚な美しい学校を創ってもらいました。この立地条件のすばらしい場所に造った方々の先見の目に驚かされます。本年度で創立70周年目を迎え、4000名を超える卒業生・同窓会「赤嶺会」の心の拠り所として、歴史、伝統を積み上げています。全国にその名を轟かせています。決して人数の多い学校ではなかったわけですが、県下に、文武両道の伝統を先輩方は築き、羽ばたかせてきました。

いよいよ、あと50日余りで、平成28年度は終了です。3年生は、義務教育最後の卒業式を迎えます。思い出に残る有終の美を飾るにふさわしい卒業式になるよう、保護者・地域の皆さん方のご協力、見守りをよろしくお願い致します。なお、卒業式は3月14日(火)に計画されています。多くの方々のご臨席をお待ち申し上げます。

3学期は、一年間のまとめと、次の学年への準備をする期間となります。3年生は、私立の入試が間近です。家庭でもしっかり過去問をするなど対策をたて、合格の栄冠を手にするようご協力をお願いします。継続は力なりです。努力は裏切りません。自分を信じて、最後の最後まで力を振り絞って頑張ってください。人生は、結果ではない。「如何に生きたかである」という格言があるほどです。

本年度もどうかよろしくお願ひ申し上げます

2学期学校評価のご協力ありがとうございました！

2学期学校評価(良い:4 どちらかと言えば良い:3 どちらかと言えば悪い:2 悪い:1)			
1 礼儀正しく、情操豊かな生徒	生徒	保護者	職員
① 体験活動や道徳教育の充実による心豊かな生徒の育成。	3.8	3.2	3.5
② 基本的な生活習慣の確立や規範意識の高揚。	3.7	3.4	3.4
③ 情報活用能力育成とモラルに配慮した情報教育の充実。	3.8	2.5	3.3
④ あいさつの大切さを理解し、元気なあいさつができる。	2.5	3.0	3.5
⑤ 家庭での役割を自覚し、家事を継続的に行う。	3.0	2.6	2.4
⑥ テレビの視聴時間を決め、親子で取り組む。	3.1	3.0	3.0
⑦ 携帯電話やインターネットの使い方について、親子で話し合い、ルールを作って取り組む。	3.5	2.9	3.2
2 目標をもち、意欲的に学習する生徒	生徒	保護者	職員
① 啓発的体験学習等を通じた主体的な進路選択能力の育成。	3.8	3.6	3.5
② 基礎学力の定着と学力向上を図る指導法の工夫・改善。	3.6	3.2	3.3
③ ペアやグループ活動を取り入れ、互いに考えを深め合うよう努めている。	3.6	3.3	3.5
④ 教職員一人一人の指導力・資質の向上と学校の教育力の向上。		3.2	3.4
⑤ 将来の生き方について親子で継続的に話をする。	2.9	2.6	3.3
⑥ 学年に応じた学習時間が取れるよう、家庭で配慮する。(学年+1時間の学習)	3.9	3.0	3.2
⑦ 定期的に「赤嶺の青春」のチェックをする。	1.5	2.3	2.1
3 強固な意志と強い身体を持った生徒	生徒	保護者	職員
① たくましく生きるための健康や体力づくりの推進。	3.7	3.0	3.3
② 毎朝、必ず朝食を摂って登校する。	3.5	3.1	3.8
③ 睡眠時間の確保と遅刻防止、自立的な登校準備。	3.4	3.0	3.5
④ 朝夕の歯磨きの励行、風邪・インフルエンザ等の予防、疾病治療の促進。	3.9	3.1	3.4
4 連携の強化	生徒	保護者	職員
① 外部評価を生かした開かれた学校運営と家庭・地域・関係機関との連携。		3.2	3.3
② PTA総会、学年・学級PTAへの参加。		3.5	3.6
③ 地域行事への参加。		3.1	3.6

アンケートへのご協力ありがとうございました。さらにより良い笠利中学校を目指し、職員一同改善に励みたいと思います。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

人権教育コンサートが行われました！！

12月21日に人権教育コンサートが行われました。音楽活動グループNANAさんお二人を迎え、歌あり、笑いあり、涙ありの充実した2時間を過ごしました。音楽活動を通して「生きることの大切さ・素晴らしさ」「お互いを思いやり平和に生きることの大切さ」に触れました。途中、涙する生徒も見られ、普段の学習活動では体験できない貴重な時間となりました。本校は朝から放課後まで歌声の響く学校ですが、音楽の持っている「力」を改めて認識した時間となりました。



立派な門松ができました！！

本校では生徒達を中心となって門松を作製しています。本年度も12月18日に男子生徒が竹取り、20日に3年生が中心となり加工、26日に生徒会が中心となり組み立てを行いました。本年度も竹取りでは里前集落の今里信弘さん、加工では山田逸郎さんのご協力・ご指導を頂きながら作製しました。お陰様で立派な門松ができました。ご協力を頂いた皆さま、本当にありがとうございました。



第19回エネルギー利用技術作品コンテストで応募者全員入賞！！

全国規模の科学もの作りコンテストの1つである、第19回エネルギー利用技術作品コンテストに本校から3組11名の生徒が出品していました。その結果、文部科学大臣賞をはじめ出品した3組すべてが入賞しました！



賞	作品名	生徒名
文部科学大臣賞	お魚快適装置 ギョギョ魚	豊 紅葉 長井 駿 泉 楓
中小企業庁長官賞	殺菌&消臭マシーン♡	喜入 大地 若林 果鈴 前田 滯那 安田 悠里
入選	スーパー用心棒	中 海斗 藤田 彩友 平田 葉月

1月・2月の主な行事

1	19 木	1・2年鹿児島学習定着度調査	1	25 水	ノ一部活デー・生徒会専門部会 3年進路学習	2	3 金	1年高齢者交流学習
	20 金	3年学級PTA・音楽発表会		26 木	バレー部出発(船)		8 水	3年学年末テスト・ノ一部活デー
	21 土	野球:笠龍旗野球大会		23 月	学校給食週間		15 水	1・2年試験前部活動休み
	23 月	学校給食週間	2 1 水	ノ一部活デー	17 金		立志のつどい	